

■米国：ケンパー郡 IGCC プロジェクト、混合燃料での発電に成功

サザンカンパニー子会社のミシシッピ電力は 2016 年 10 月 12 日、ケンパー郡に建設中の石炭ガス化コンバインドサイクル（IGCC）発電所（58.2 万 kW）で天然ガスと石炭合成ガスの混合燃料での発電に成功したと発表した。同 IGCC は 2008 年の建設開始当初、総工費 22 億ドル（2004 年見積）とされていたが、計画が遅れ、建設費は 70 億ドル近くに膨れ上がっている。米国エネルギー省はこのプロジェクトに 2 億 4,500 万ドルの助成金を提供している。発電所の起動プロセスの一環として、商業運転に向けて、合成ガス、天然ガスいずれかの単独、または両方の組み合わせで発電が続けられる。サザンカンパニー社は、11 月末には定格運転が可能との見通しを示している。